

じます なさんの声

議会として皆様から提案いただいた課題について現状と今後の取り組みについて慎重に審議しました。行政に提言すべきもの、議会で調査すべきものなどにまとめて、今後も議会だよりやホームページで結果をお知らせします。

課題

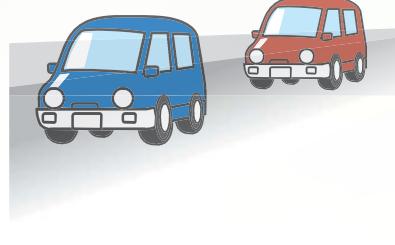
道路幅の狭い箇所(狭い道路)が多いので改修してほしい。

現状

狭い道路の改修は、現在、光正寺地区を整備。29年度の当初予算は、宇美二丁目等を計画されている。

取り組み

町民が安全、安心に暮らせる町になるように補助金(交付金)を活用した整備を要望していく。



課題

消防団と自主防災組織が連携し、防災訓練等を実施してほしい。

現状

- ・自主防災組織
4自治会設立
- ・防災士資格取得
職員 13名
一般 12名

取り組み

地域コミュニティや自治会が防災訓練を実施できるような体制を推進する。

課題

4月から自治会と校区コミュニティ運営協議会制度が始まる。今後、まちづくりに重要な役割を担っていくが、各団体等の連携と協力が必要ではないか。

現状

スタートしたばかりで足元をしっかりと固めていくことが大切である。

取り組み

将来は地域の各種団体等が参加、連携する組織となるように議会としても努力したい。



じっくり活かみ

第1回 「議会と語ろう会」 ～宇美町の将来～

開催/平成29年1月26日

課題

福祉巡回バス「ハピネス号」の運行改善を望む

運行経費

平成29年度 3,670万円
平成28年度 2,900万円



取り組み

平成29年度は、ダイヤ改正（路線、運休日、便数）、新バス停の設置、バス停の維持管理等の改善が行われる。バス運行基準改正の影響などで、契約額は前年度を上回っているが、利便性の向上が図られる。



ひばりが丘・貴船コース
新バス停 県民の森



課題

敬老祝金の対象年齢を他町と一緒にしてはどうか

総人口に占める70歳以上の割合は約15.8%
(平成29年4月1日現在)

現状

- ①平成28年度までは70歳・77歳・80歳・88歳・90歳・99歳・100歳以上を対象としていた。
- ②糟屋地区の志免・篠栗・久山・粕屋・古賀は70歳を対象年齢とはしていない。

取り組み

平成29年度	
対象年齢	77歳・88歳・99歳・100歳以上
支給額	一律10,000円
支給方法	口座振込

課題

防災行政無線が聞こえにくい

取り組み

アナログからデジタル化へ変更し
聞こえやすくなった。

平成28年度

4億900万円の整備費

防災行政無線設置数

デジタル化85局
(難聴地区8局増設)



聞き取りにくい時は、0120-898-255にお電話をしていただければ、放送内容が確認できます。

